

工建たより 2021年 如月号



2月です！今年の冬は寒いですね…
 天気予報で気温のチェックをして下がる日は帰りがけに屋外水栓の水を少～しだけ出して、水栓金具もタオルでグルグル巻にして、凍結して水栓金具が破裂しないようにしています。屋外水栓のある方は水栓金具が凍結して破裂しないように気を付けてくださいね～

さて、今月の工建たよりは四日市市桜町と桑名市安永の保守点検と三重郡川越町・テラス換気開口工事の様様をご紹介ご紹介いたします！
 弊社で施工させていただいた新築のお住まいは安心して住んでいただく為に定期的に保守点検を実施しております。点検後、普段中々直接見る事のない天井裏や床下などの報告写真を作成し、点検の報告をさせていただきます。

四日市市桜町 保守点検



2015年に施工させていただいたお住まいの保守点検を行いました。屋根裏、床下、配管設備、外装の状態等々…様々な項目をチェックします。点検内容にもよりますが、点検にかかる時間はだいたい1時間～1時間半ぐらいです。

≪ 保守点検 ≫

外装



外回りのチェックから始めます。基礎や外壁、軒天などがひび割れや破損がないか目視でチェックしていきます。

雨水や汚水桝も詰まりなどを起こしていないか確認します。

天井裏



点検口から天井裏に上り、配線やホルトの状態を確認し、雨漏りが起きていないかなど確認します。



床下



点検口から床下にもぐります。給排水管から水漏れが起きていないかなど、床下の状態を確認します。

2021年の
節分は
2月2日！



2021年の
恵方は
南南東！



桑名市安永 書院・保守点検



2009年に施工させていただいた書院の保守点検を行いました。
点検に伺った日は生憎の雨だった為天井裏と床下、室内の点検だけを済ませ、外回りの外装などの点検は別日に改めて伺いました。



≪ 保守点検・床下 ≫



建物が大きいので床下の点検口は2ヶ所設置しており、まずは一つ目の点検口から床下にもぐり、給排水管から水漏れが起きていないかなど床下の状態を確認します。

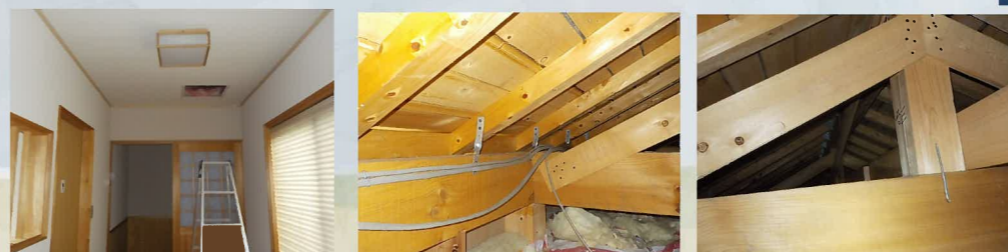


次に二つ目の点検口から床下にもぐり、床下の状態を確認しました。

≪ 保守点検・天井裏 ≫



天井裏への点検口も2ヶ所設置しており、まずは一つ目の点検口から天井裏へ上り、配線やホルトの状態を確認し雨漏りが起きていないかなど確認します。



次に二つ目の点検口から天井裏に上がり確認します。

≪ 保守点検・外装 ≫



基礎や外壁、軒天などがひび割れや破損がないか目視でチェックしていきます。



桑名市安永 保守点検



2015年に施工させていただいたお住まいの保守点検を行いました。
天井裏と床下、外回りの外装などの点検を行いました。



≪ 保守点検・床下 ≫



点検口から床下にもぐります。
給排水管から水漏れが起きていないかなど、床下の状態を確認します。



≪ 保守点検・天井裏 ≫

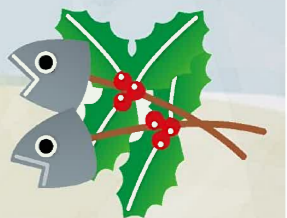


点検口から天井裏に上り、配線やホルトの状態を確認し、雨漏りが起きていないかなど確認します。

≪ 保守点検・外装 ≫



基礎や外壁、軒天などがひび割れや破損がないか目視でチェックしていきます。



三重郡川越町 テラス換気開口工事



事務所に隣接したテラスの換気開口工事のご依頼をいただきました。
換気扇は施主様の方で取り付けるので換気扇を取り付ける場所の開口を設けました。



《 換気開口工事 》



開口部を造るために室内側の壁の鋼板や下地材を撤去します。

次に屋外側の鋼板を撤去します。

室内側、屋外側のそれぞれに
枠を取り付けます。



換気扇を取り付けるまで開口部分を開けたままでは寒いので、仮部材で塞いで換気開口工事完了です！

新たに取り付けした室内側の木枠に防腐・防カビ効果のある
木材保護塗料を塗っていきます。

節分 豆知識



節分

本来、節分とは季節の節目である「立春、立夏、立秋、立冬の前日」のことをいい、年に4回あります。ところが、旧暦では春から新しい年が始まったため、立春の前の日の節分(2月3日ごろ)は、大晦日に相当する大事な日でした。

そこで、立春の前の日の節分が重要視され、節分といえはこの日をさすようになったのです。

昔は、季節の変わり目、特に年の分かれ目には邪気が入りやすいと考えられており、様々な邪気払い行事が行われてきました。おなじみの豆まきも新年を迎えるための邪気払い行事です。

豆まき

鬼は邪気や厄の象徴とされ、形の見えない災害、病、飢餓など、人間の想像力を超えた恐ろしい出来事は鬼の仕業と考えられてきました。鬼を追い払う豆は、五穀の中でも穀霊が宿るといわれる大豆です。豆が「魔滅」、豆を煎ることで「魔の目を射る」ことに通じるため、煎った大豆を使い、これを「福豆」といいます。

豆まきの仕方

豆は必ず炒り豆で！

豆には穀物の霊力が宿っているとされています。また、目が出る寸前の春の豆は生命力の象徴で縁起が良いとされていますが、拾い忘れた豆から目が出ると良くないことが起こるといわれています。豆は必ず火を通してからまきましょう。スーパーで売っている節分用の炒り豆でOKです。



～ 新築・リフォーム・外壁の塗り替え・水まわり改修・外構などをご検討されている皆様、お気軽にお問い合わせください！ ～



0800-200-2807

【通話料無料】携帯電話・PHSからもご利用いただけます



<http://www.m-kouken.com>

